ひょうご問合導らし、多自然居住交換協議

平成19年8月「ひょうご田舎暮らし・多自然居住支援協議会」を 設立し、県内外で田舎暮らし相談会を開催するなど、多自然居住 の普及啓発を行い、多自然居住の推進を図っています。



▲ 参加団体

兵庫県、洲本市、豊岡市、たつの市、赤穂市、加西市、篠山市、養父市、丹波市、 南あわじ市、朝来市、淡路市、多可町、神河町、佐用町、香美町 (公財)但馬ふるさとづくり協会、(財)兵庫丹波の森協会、(財)淡路島くにうみ協会、 NPO北はりま田園空間博物館、NPOたんばぐみ、NPO神楽の郷、NPOふるさと応援隊、 NPOあわじFANクラブ (H24.2現在)



主な取り組み

「ひょうご田舎暮らし臨時相談所」の開設 パンフレットの製作・頒布による普及啓発 ホームページの充実による情報発信の強化

ひょうご田舎暮らし臨時相談所 (H19年9月~)

都市部における田舎暮らしの相談会を神戸、大阪市内で開催しています。



JR三ノ宮駅前で開催(H23.5.14)



JR三ノ宮駅前で開催(H23.5.14)

田舎暮らしワンストップ窓口の紹介

各ワンストップ窓口では地域の魅力を紹介し、田舎暮らしをサポートしています。

たじま田舎暮らし情報センター

(公財)但馬ふるさとづくり協会 【相談受付】

月曜~金曜 8:30~16:45

TEL 0796-24-2247(豊岡市山王町11-28)

たんば田舎暮らしワンストップ相談 (財)兵庫丹波の森協会 【相談時間】 窓口相談 土・日・祝日 11時~16時

県立丹波の森公苑(丹波市柏原町柏原5600) 電話相談 火曜~日曜 9時~17時 専用TEL 0795-73-0690

あわじ暮らし総合相談窓口

(財)淡路島くにうみ協会

【相談時間】

窓口相談 金・土曜日 11時~17時(要予約)

電話相談 月曜~土曜 9時~17時 TEL 0799-24-2770

兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課

TEL: 078-341-7711 (内線4668・4669)

FAX: 078-362-9487

E-mail: kendo_toshi@pref.hyogo.lg.jp



多自然居住の拠点施設整備を支援します

《平成24年度多自然居住補助事業》



▲ 多自然居住交流拠点整備支援事業

空き家を活用した都市農村交流拠点の整備や空き店舗を活用した田舎暮らし 情報発信拠点(アンテナショップ)の整備を支援します。

〔多自然地域で都市農村交流の拠点施設を整備する場合〕

補助対象者	団体(自治会、地域住民団体、NPO等の活動団体)
補助対象経費	・交流拠点施設の整備に要する費用 (請負工事費、資機材類購入費等)
負 担 割 合	団体 1 / 3、市町 1 / 3、県 1 / 3 (市町、県の補助限度額:166万6千円)

【都市部で田舎暮らし情報発信の拠点施設を整備する場合】補助期間2年間

補助対象者	団体(商店街、地域住民団体、NPO等の活動団体)
補助対象経費	・情報発信拠点施設の整備に要する費用 (請負工事費、資機材類購入費等)・店舗等賃借料(敷金等の一時金を除く)
負 担 割 合	団体 2 / 3、県 1 / 3 (県の補助限度額:一年目150万円、二年目50万円)



★ 活用事例

<いなか暮らし塾>

事業者名: いなか暮らし塾

所 在 地:朝来市多々良木字段 整備概要:そば打ち体験や農業体験

もできる交流施設として

整備(H19年度)



<あわじFANクラプ>

事業者名:あわじFANクラブ 所 在 地:洲本市中川原町

整備概要:地域食文化体験、農業体

験、自然観察等のイベン トを実施する交流拠点施 設として整備(H23年度)



兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課 TEL: 078-341-7711 (内線4668・4669)

FAX: 078-362-9487

E-mail: kendo_toshi@pref.hyogo.lg.jp